

**車間距離を十分に！
滑って、追突を未然に防止**

労災事故 機械に挟まれ、男性死亡

2015年11月25日(水)11時54分
24日午後3時15分ごろ、福島県のJR東北線の軌道敷内で、大型機械を点検、整備していた、会社員の男性(56)が機械に挟まれた。男性は病院に運ばれたが、約1時間後に死亡した。警察が労災事故として原因などを調べている。同署によると、機械はパラストレギュレーターと呼ばれ、線路の保安全管理に使われる。男性はJR協力会社の社員で、3人で機械を点検していたところ、砂利を吸い込む部分に挟まれたという。

夕方、夜間、早朝 要注意！
歩行者が見えにくい 道路が滑りやすい

冬道の危険を予知して、最大限の事故回避を

◆スリップ事故 注意！◆
交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意

大型スーパー付近、高齢歩行者の“危険横断”に注意！

追突事故の多くが、低速追従時の安心感と油断からくる、車間距離不足と注意力不足

“スピードダウン”で安全運転

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

「100日間 冬期交通事故ゼロ運動」
平成27年11月20日(金)～平成28年2月28日(日)

バスを降りた後、転倒、気づかずバスが発進
市バスにはねられ87歳男性死亡 バス運転手過失傷害の疑いで逮捕

2015/11/25
25日午前11時5分ごろ、京都市のバスターミナル内で、発進した市バスに男性(87)がはねられ、頭などを強く打ち、搬送先の病院でまもなく死亡が確認された。警察は、自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで、バスを運転していた男性容疑者(37)を現行犯逮捕。警察などによると、停留場で、男性が降車後、歩道に上がろうとしてバスの前方に転倒。運転手が気付かずに発進したため、はねられたとみられる。車内に乗客はいなかったという。

愛別町 国道39号 圧雪アイスバーン、スリップ、はみ出し
大型トラックと中型トラック正面衝突、運転手死亡

2015年11月25日(水)12時15分
25日午前2時25分ごろ、北海道愛別町の国道39号で中型トラックと大型トラックが正面衝突し、中型トラックを運転していた男性が死亡した。大型トラックの運転手は軽傷。事故当時、路面は圧雪アイスバーンで、警察はどちらかのトラックがスリップしてセンターラインをはみ出したとみて調べている。

午後4時 国道を横断中の81歳女性、軽トラにはねられ死亡

2015年11月25日(水)11時48分
24日午後4時40分ごろ、福島県の国道を歩いて横断していた女性(81)が、農業の男性(77)の軽トラックにはねられた。女性は胸などを強く打ち、間もなく死亡した。

午後6時 横断中の高齢男性はねられ死亡

2015年11月24日(火曜日)
22日午後6時頃、長野県で、道路を歩いていた男性(82)が軽トラックにはねられる交通事故があり、男性は死亡しました。近くには横断歩道があり、警察では、衝突場所が横断歩道上だったかどうか調べを進めています。

札幌東区 信号交差点 出合い頭衝突、1台が住宅に突っ込む事故

2015年11月19日(木)19時14分
19日午前、札幌市東区の信号がある交差点で、RV車と乗用車が出合い頭に衝突し、事故のはずみで、RV車が近くの住宅の玄関に突っ込んだ。この事故で、双方の車を運転していた50代の女性と20代の男性、さらに住宅にいた70代の男性のあわせて3人が軽いけがをした。